

## 第 6 次長野県保健医療計画の進捗状況の評価について

健康福祉部

**1 進捗状況の評価の概要**

- 第 6 次長野県保健医療計画の進捗状況については、数値目標の達成状況など前年度の状況について、毎年度、確認・評価を実施している。
- 今年度は、平成 27 年度における進捗状況の評価を実施。

**(1) 評価の対象**

第 6 次長野県保健医療計画に掲げた指標 531 項目

**(2) 評価の主体・方法**

事業担当課が、平成 27 年度における数値目標の達成状況を定量的に評価し、部内調整を行った上で評価結果を確定。

**(3) 評価の観点****① 目安値**

- ・ 「目標 (H29)」と「現状 (H24)」との差の 5 分の 3 の値と「現状 (H24)」の値を足したものを記載。
- ・ 上記に抛り難いものは、「－」又は個々に検討した数値を記載。

**② 実績値**

- ・ 平成 27 年度末の数値を記載。その際、調査年度が古いものは下段に ( ) 書きで年度を記載。

**③ 進捗区分**

- 指標に掲げた数値目標の達成に向け、実績を定量的に評価  
目安値と実績値から進捗率を積算し、以下により評価を実施。

「順調」 : 実績値が進捗率の 10 割以上 (目安値以上) の場合

「概ね順調」 : 実績値が進捗率の 8 割以上の場合

「努力を要する」 : 実績値が進捗率の 8 割未満の場合

「－」 : 実績値が把握できないもの (隔年調査) 等

**④ 総合分析及び特記事項**

施策区分 (編又は章) ごとに総合的な分析を実施するとともに、進捗区分が「順調」以外の指標は、原則として「指標の状況」や「今後の取組」等を記載。

## 2 進捗状況評価結果の概要

### (1) 計画の進捗状況評価結果

順 調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
247 項目 (46.5%)	21 項目 (4.0%)	97 項目 (18.3%)	166 項目 (31.3%)

- 評価の対象とした 531 項目中、約 50.5% の項目 (268 項目) について、計画が「順調」又は「概ね順調」に推移していることが認められた。
- 一方、「努力を要する」とされた項目は、約 18.3% (97 項目) であった。

### (2) 施策区分 (編) ごとの評価結果

施策区分 (編)	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
① 目指すべき姿 (第 3 編)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)	6 (54.5%)
② 健康づくり (第 4 編)	73 (34.0%)	8 (3.7%)	38 (17.7%)	96 (44.7%)
③ 医療施策 (第 6 編)	37 (47.4%)	5 (6.4%)	12 (15.4%)	24 (30.8%)
④ 疾病対策等 (第 7 編)	134 (59.0%)	8 (3.5%)	45 (19.8%)	40 (17.6%)
計	247 (46.5%)	21 (4.0%)	97 (18.3%)	166 (31.3%)

- 施策区分 (編) ごとの進捗状況をみると、「医療施策」及び「疾病対策等」では、「順調」又は「概ね順調」の項目の割合が高くなっている。
- 実績値を把握するための調査が複数年おきに実施されるため、「目指すべき姿」、「健康づくり」において平成 27 年度の実績値の把握が不能とされた項目の割合が高くなっている。

### 3 施策区分（節・章）ごとの評価結果

#### (1) 目指すべき姿（第3編）

##### 【総合分析】

- 死亡率については、高齢化の進展、総人口の減少等により 10.9（H22）から 11.8 に増加。引き続き安全で質の高い医療提供体制の充実・強化に努める。
- 平均在院日数は、24.1 日（H23）から 23.0 日に減少。

##### 【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27	
				目安値	進捗区分
				実績値	
5	死亡率 (人口千対)	10.9 (H22)	減少	10.9	努力を要する
				11.8	
10	平均在院日数 (介護療養病床除く全病床)	24.1 日 (H23)	減少	24.1 日	順調
				23.0 日	

## (2) 健康づくり（第4編）

### 【総合分析】

- 県民の健康状態等に関する指標については、実態調査実施年でないことから平成27年度の実績値がない指標が比較的多いが、県及び関係機関・団体が実施する各種研修会・会議の開催や情報提供等、健康づくりに関する取組は着実に実施されており、指標はほぼ順調に推移。
- 栄養・食生活、身体活動・運動等の各分野における課題への取組をトータルで展開するため、平成26年度からスタートした生活習慣の改善を主眼とする健康づくり県民運動“信州 ACE(エース)プロジェクト”を、県民の参加と協力のもと、引き続き推進。
- 母子保健に関して、全ての市町村が生後4か月までの全乳児の状況把握に取り組んでおり、妊娠から子育てまでを一貫して支援する体制の構築をさらに推進。

区分	項目	ページ	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
1	栄養・食生活	3	14	4	5	14
2	身体活動・運動	6	9	0	1	10
3	こころの健康	8	4	1	6	8
4	アルコール	10	3	0	0	6
5	歯科保健	10	5	0	3	18
6	たばこ	12	11	0	4	10
7	生活習慣病予防（がんを除く）	14	3	0	2	11
8	すこやか親子21	16	19	2	13	17
9	県民参加の健康づくり	19	5	1	4	2
計			73 (34.0%)	8 (3.7%)	38 (17.7%)	96 (44.7%)

【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27		
				目安値 実績値	進捗区分	
19	成人1人1日当たりの食塩摂取量	11.5g (H22)	9g	9.4g -	H28年度調査中	
28	食事バランスガイドや栄養成分などの表示をする飲食店の割合	5.3%	5.4%以上	5.4% 6.6%	順調	
39	特定給食施設等への巡回指導回数	679件 (H23)	現状維持	679件 700件	順調	
53	1日当たりの平均歩行数 (20～64歳)	男性	8,282歩	9,000歩	8,880歩 -	H28年度調査中
		女性	6,966歩 (H22)	8,000歩	7,827歩 -	
59	ウォーキングコースを設置、整備している市町村数	22市町村	77市町村	55市町村 71市町村	順調	
113	毎年歯科医院で定期的に歯科検診を受ける者の割合(20～60歳代の平均)	9.6% (H22)	増加	9.6% -	H28年度調査中	
141	終日全面禁煙施設の認定数	909施設 (H24.10)	1,500施設	1,263.6施設 1,372施設 (H28.3)	順調	
148	メタボリックシンドロームが強く疑われる者・予備群の割合(40～74歳)	男性	52.7%	40%	42.1% -	H28年度調査中
		女性	14.2% (H22)	10%	10.7% -	
154	特定健康診査受診率	長野県46.3% 全国43.3% (H22)	70%	59.8% 52.5% (H26)	努力を要する	
157	自分の血圧値を知っている者の割合(成人)	84.1% (H22)	増加	84.1% -	H28年度調査中	
175	産後うつ傾向にある者の発生率(EPDS9点以上の者)	10.3% (H23)	減少	10.3% 7.8%	順調	
205	育児について相談相手のいる母親の割合	99.3% (H23)	100%	99.8% -	H29年度調査予定	
216	健康づくりのために運動や食生活に関する取組を行っている者の割合	運動	66.6%	72.0%	69.6% 65.7%	努力を要する
		食生活	84.5%	維持・向上	84.5% 84.6%	

### (3) 医療機能の分化と連携（第6編第1章）

#### 【総合分析】

- 機能分化と連携について、地域連携クリティカルパスの導入状況は、疾病ごとに差がある状況。がんと認知症はそれぞれ「順調」、「概ね順調」だが、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病は努力を要する。
- 医薬分業・医薬品等の適正使用については、患者にとっての治療効果向上、副作用防止など最適な薬物療法の提供に貢献するための動きの高まりもあり、薬局数が増加傾向にある。
- 地域医療支援病院は平成27年度に2医療機関を承認し、7医療圏の目標を達成。

区分	項目	ページ	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
1	機能分化と連携	20	1	1	3	0
2	かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及と病診（病病・診診）連携の推進	20	0	0	0	2
3	医薬分業・医薬品等の適正使用	20	1	2	1	0
4	特定機能病院・地域医療支援病院	21	1	0	0	0
計			3 (25.0%)	3 (25.0%)	4 (33.3%)	2 (16.7%)

#### 【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27	
				目安値 実績値	進捗区分
227	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供機能を有している医療圏数（がん）	6 医療圏	10 医療圏	8.4 医療圏	順調
				10 医療圏	
234	人口10万人当たり薬局数	39.9 箇所	39.9 箇所以上	39.9 箇所	順調
				45.6 箇所	
238	地域医療支援病院がある二次医療圏数	6 医療圏	7 医療圏	6.6 医療圏	順調
				7 医療圏	

#### (4) 医療従事者の養成・確保（第6編第2章）

##### 【総合分析】

- 医療従事者数は隔年調査のため、27年度の数値が確認できない指標が多いが、26年度の状況はほぼ順調に推移。
- 医師については、全県の人口10万人当たり医療施設従事医師数が増加傾向にあるが、引き続き医師確保の取組を強化。
- 歯科医師数は、26年度は病院勤務者や専門性を有する診療科の歯科医師が増加。
- 薬剤師数は、26年度は人口10万人当たり薬局薬剤師数などが順調に増加。
- 看護師数については、上小、上伊那、木曽医療圏の人口10万人当たりの就業看護師数も増加傾向にあるが、全国水準を下回るため、引き続き確保に取り組む。

区分	項目	ページ	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
1	医師	22	0	0	0	2
2	歯科医師	22	0	0	0	2
3	薬剤師	23	1	0	0	2
4	看護職員	23	0	0	0	2
5	歯科衛生士・歯科技工士	23	1	0	0	2
6	管理栄養士・栄養士	24	0	0	1	0
計			2 (15.4%)	0 (0%)	1 (7.7%)	10 (76.9%)

##### 【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27	
				目安値 実績値	進捗区分
239	人口10万人当たり医療施設従事医師数（全県）	205.0人 (H22)	230人以上	223.0人	H26は概ね順調
				216.8人(H26)	
241	人口10万人当たり病院勤務歯科医師数（全県）	2.7人	2.7人以上	2.7人	H26は概ね順調 ※
				3.3人(H26)	
243	人口10万人当たり薬局薬剤師数（免許所有者）	106.2人	115.0人以上	112.5人	H26は順調
				120.3人(H26)	
247	人口10万人当たりの就業看護師数	839.0人	911.4人以上	890.7人	H26は概ね順調 ※
				969.1人(H26)	
251	保健医療福祉関係の給食を提供する施設における管理栄養士等配置率	96.7%	100%	98.9%	努力を要する
				96.3%	

※地域ごと指標の実績値が目安値を超えていない場合があるため「概ね順調」としている。

## (5) 医療施策の充実(第6編第3章)

### 【総合分析】

- 救急医療については、初期救急・第二次救急・第三次救急いずれの指標も「順調」となっている。一方、地域連携クリティカルパスを活用した療養の場への円滑な移行が可能な体制づくりは努力が必要。
- 災害医療については、平成25年度より実施している地域医療再生事業（三次分）等の活用により、各医療圏における地域災害医療マニュアルの策定及び訓練実施等の取組が行われている。
- へき地医療については、へき地医療拠点病院の医師数は病院再編（病院の分割）により減少したが、平成27年度から拠点病院への補助を拡大するなど、支援の強化を実施。
- 周産期医療について、指標の多くは「順調」であるが、産科医及び産婦人科医の維持は図られているものの、必ずしも十分に確保できているとはいえない状況にあるため、周産期医療体制の維持・強化に向けては、なお努力を要する。
- 小児医療についても、指標は「順調」が多いが、小児科医の負担を軽減し、小児医療提供体制の充実を図ることが必要。
- 在宅医療については、指標はほぼ順調に推移。特に、訪問看護ステーションの看護職員数は、平成29年の目標値を大幅に超え「順調」となっている。
- 歯科医療については、歯科が設置されている病院数や周術期口腔機能管理体制に取り組んでいる地域は順調に増加したが、障がい者を専門に診療する歯科医師が若干名減少しており、歯科医師会等と連携して制度の充実を図ることが必要。

区分	項目	ページ	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
1	救急医療	25	6	0	2	0
2	災害時における医療	25	3	0	2	0
3	へき地の医療	26	1	0	1	2
4	周産期医療	26	9	0	0	2
5	小児医療	27	4	1	0	4
6	在宅医療	28	6	1	1	2
7	歯科医療	29	3	0	1	2
計			32 (60.4%)	2 (3.8%)	7 (13.2%)	12 (22.6%)

【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27	
				目安値 実績値	進捗区分
252	救急救命士が常時同乗している救急車の割合（救急隊のうち救命士常時運用隊の比率）	64.3% (H23)	80%以上 (H28)	73.7%	順調
				83.1% (H26)	
258	地域連携クリティカルパス導入率（急性期医療機関）（脳卒中）	県内平均 88%	100%	95.2%	努力を要する
				92.3%	
260	地域災害医療マニュアル（指針）を策定した二次医療圏数	6 医療圏	10 医療圏	8.4 医療圏	順調
				10 医療圏	
266	へき地医療拠点病院の医師数	354 人 (H23)	354 人以上	354 人	努力を要する
				243 人	
269	新生児死亡率（出生千対）	0.8 (H22)	0.8	0.8	順調
				0.7	
270	周産期死亡率（出産千対）	3.6 (H22)	3.6	3.6	順調
				3.0	
274	産科医及び産婦人科医の数（人口 10 万人あたり）	8.9 人 (H22)	8.9 人以上	8.9 人	H26 は努力を要する
				8.2 人 (H26)	
285	小児医療に係る病院勤務医数	176.1 人 (H20)	176.1 人以上	176.1 人	H26 は順調
				209.6 人 (H26)	
292	在宅療養支援診療所・病院・ 歯科診療所数 〈65 歳以上人口 10 万人当たり〉	一般診療所 41.60 か所	一般診療所 46 か所	44.24 か所	概ね順調
				41.47 か所	
				1.64 か所	
				3.18 か所	
病院	1.59 か所	1.67 か所	35.60 か所		
	33.49 か所	37 か所	33.33 か所		
297	訪問看護ステーションの看護職員数	735 人 (H22)	825 人以上	799.3 人	順調
				934 人	
300	歯科が設置されている病院数	29 病院 (H22)	29 病院 以上	29 病院	順調
				45 病院	

(6) 医療安全の推進と医療に関する情報化（第 6 編第 4 章）

【総合分析（指標なし）】

- 医療安全の推進については、医療事故等に関する情報提供や医療安全管理研修会の開催などに加え、新たに医師・看護師などで構成する医療安全支援センター運営協議会を設置し関係機関相互の連携体制を構築することで、医療安全に係る施策を着実に遂行。
- 医療に関する情報化については、地域医療介護総合確保基金の活用等により、医療機関相互の連携体制の構築を推進。

## (7) 疾病対策等

### 【総合分析】

- 一部の指標で目標達成に向け今後の努力を要する項目があるものの、全体としては「順調」と「概ね順調」で6割を超える状況。
- 精神疾患対策について、精神科病院の平均在院日数は、短くなってきているものの、目安値よりは長くなっているため、引き続き早期退院に向けた取組を推進することが必要。
- 感染症対策については、指標の推移はほぼ順調であるが、エイズ・性感染症対策及び肝炎対策については、検査に係る指標等において目標値を下回っているため、引き続き街頭啓発や出前講座などの予防教育に努める。
- 難病対策については、指標はほぼ順調に推移。引き続き、関係機関と連携し患者の療養生活環境整備のための取組を強化。

区分	項目	ページ	順調	概ね順調	努力を要する	今年度は実績値の把握が不能
1	がん対策	30	38	3	9	1
2	脳卒中対策	33	8	0	4	6
3	急性心筋梗塞対策	34	8	0	1	9
4	糖尿病対策	35	4	0	4	6
5	精神疾患対策	37	11	3	10	6
6	感染症対策	40	47	1	13	3
7	難病対策	45	6	0	1	2
8	慢性腎臓病（CKD対策）	45	7	1	3	4
9	慢性閉塞性肺疾患（COPD対策）	46	5	0	0	3
計			134 (59.0%)	8 (3.5%)	45 (19.8%)	40 (17.6%)

【代表的な指標】

番号	指標名	現状 (H24)	目標 (H29)	H27		
				目安値	進捗区分	
				実績値		
305	がんの年齢調整死亡率 (75歳未満)	69.4 (H23)	60.6	63.5	順調	
				62.0		
308	がん相談が受けられる医療機関数	12か所	12か所以上	12か所	順調	
				12か所		
314	がん検診受診率	胃がん 35.4% (H22)	40%	38.7%	概ね順調	
				46.7%		
		肺がん 27.7% (H22)		36.5%		
				50.2%		
		大腸がん 28.1% (H22)		36.6%		
				44.3%		
子宮がん 26.8% (H22)	50%	43.4%				
		38.2%				
乳がん 25.9% (H22)		43.1%				
		39.2%				
365		脳梗塞に対する rt-PA による 脳血栓溶解療法の実施が可能な 病院数 (人口 10 万対)	長野県 0.9 病院 全国 0.6 病院	0.9 病院 以上	0.9 病院	順調
					0.9 病院	
386	心臓リハビリテーションが発 症後 24 時間以内に開始可能な 医療機関数	11 か所	11 か所以上	11 か所	順調	
				15 か所		
413	平均在院日数 (精神科病院)	長野県 292.5 日 全 国 335.4 日 (H22)	292.5 日 以下	292.5 日	概ね順調	
				297.6 日		
434	認知症サポート医数	42 人 (H23)	90 人	74 人	順調	
				103 人		
465	早期発見のための HIV 検査 受診	保健所 検査件数 2,070 件/年	2,070 件/年	2,070 件	努力を要する	
				1,506 件		
		拠点病院 検査件数 705 件/年 (H23)	705 件/年	705 件		
				495 件		
502	難病相談・支援センター における相談	1,863 件 (H23)	1,863 件	1,863 件	順調	
				2,519 件		